

西オーストラリア海上油田の商業生産開始について ～新日本石油グループの原油・天然ガス生産量が日量約15万バレルに到達～

記者各位

当社(社長:渡 文明)グループの石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:甲斐 勝)および新日石資源投資株式会社(社長:甲斐 勝)が出資するニッポンオイルエクスプロレーション(ダンピア)社(社長:甲斐 勝)は、この度、西オーストラリア海上鉱区(WA-26-LおよびWA-27-L鉱区)に位置するムティニアおよびエクセター両油田において原油の商業生産を開始いたしましたので、お知らせいたします。両油田の初期生産量は日量7万から9万バレル(当社グループ分約2万バレル)と見込まれており、当社グループの原油・天然ガス生産量は、現在生産中の油・ガス田と合わせて日量約15万バレルに達する見通しです。

ニッポンオイルエクスプロレーション(ダンピア)社は、1997年4月に上記鉱区の石油開発プロジェクト会社として設立され、その後の探鉱活動により2002年末までに商業生産可能な規模の原油埋蔵量を確認いたしました。その後、2003年10月に開発移行を決定のうえ、商業生産に向けて生産設備の建設と生産井の掘削を進めてまいりましたが、この度、当初の見込みより早期かつ低コストでの商業生産開始を実現いたしました。

当社グループは、今後の探鉱・開発余地が大きいと考えられる西オーストラリアを、従来から原油・天然ガス開発の重点地域のひとつと位置づけ事業活動を継続してまいりました。今後もさらに同地域での事業を拡充するとともに、その他の重点地域においても積極的に事業を展開し、上流から下流までの一貫操業体制の確立に向けて、なお一層の努力を続けてまいります。

なお、本プロジェクトの参加企業およびその権益比率は以下のとおりです。

| 参加企業 | 権益比率 | 概要 |
|--|-------|--|
| ニッポンオイルエクスプロレーション(ダンピア)社 Nippon Oil Exploration (Dampier) Pty Ltd | 25.0% | 新日本石油開発52.96%、新日石資源投資47.04%出資の現地法人プロジェクト会社 |
| サントス社(オペレーター) Santos Limited | 33.4% | オーストラリア大手の石油・ガス探鉱開発会社 |
| クフペック社 KUFPEC | 33.4% | クウェート石油子会社 |
| ウッドサイド社 Woodside Energy Limited | 8.2% | オーストラリア最大手の石油・ガス探鉱開発会社 |

以上

● 添付資料 1:プロジェクト概要

1. 沿革

- 1983年3月 マラソン社を含むグループが公開入札によりWA-191-P鉱区を落札。
- 1983年5月 オーストラリア政府が探鉱権を付与。
- 1984年9月 同鉱区内においてタリスマン油田を発見。
- 1985年8月 アンポーレックス社(モービル社に吸収された後、権益はクフペック社に譲渡)参入。

| | |
|-------------|--|
| 1988年12月 | サントス社参入。 |
| 1989年7月 | タリスマン油田の生産開始。 |
| 1992年7月 | 生産終了(総生産量770万バレル)。 その後、サントス社、アンポーレックス社を除き他のパートナーは撤退。 |
| 1997年5月 | ニッポンオイルエクスプロレーション(ダンピア)社およびウッドサイド社が新たに参加。ピットケーン1号井を掘削し、油を確認 |
| 1998年9月 | ムティニア1B号井により油を追加発見。 |
| 1999年～2001年 | 詳細な地質解釈および評価作業を実施。 |
| 2002年3月～5月 | ノーフォーク1、2号井およびエクセター1、2号井を掘削し、次々と油層を発見。 |
| 2002年9月～12月 | ムティニア3号井で油を確認。 |
| 2003年10月 | 開発検討作業の結果、開発移行を決定し、開発作業を開始。 |
| 2004年3月 | オーストラリア政府がムティニア・エクセターに生産ライセンスを付与。生産ライセンス＝ムティニア:WA-26-L、エクセター:WA-27-L |
| 2005年3月 | 商業生産開始 |

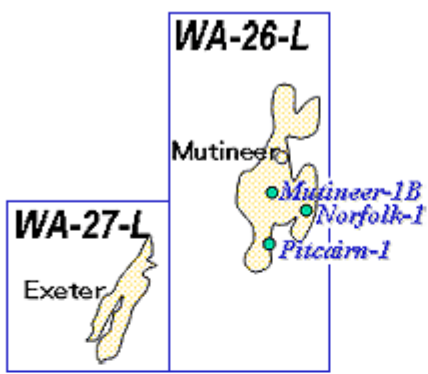
2. 鉱区の位置

添付資料2 鉱区位置図参照

3. ニッポンオイルエクスプロレーション(ダンピア)社の概要

1. 名称 : Nippon Oil Exploration (Dampier) Pty Ltd
2. 設立 : 1997(平成9)年4月24日
3. 所在地 : QV.1 Building, 250 St Georges Terrace, Perth, WA 6000, Australia
4. 代表者 : 甲斐 勝
5. 資本金 : 33,552,000オーストラリアドル
(現在:新日本石油開発:52.96%、新日石資源投資:47.04%)
6. 事業目的 : 石油および天然ガスの探鉱、開発および生産

● 添付資料 2: 鉱区位置図



HERMES/
LAMBERT



TALISMAN

0 10 km